

平成27年度 事業報告書

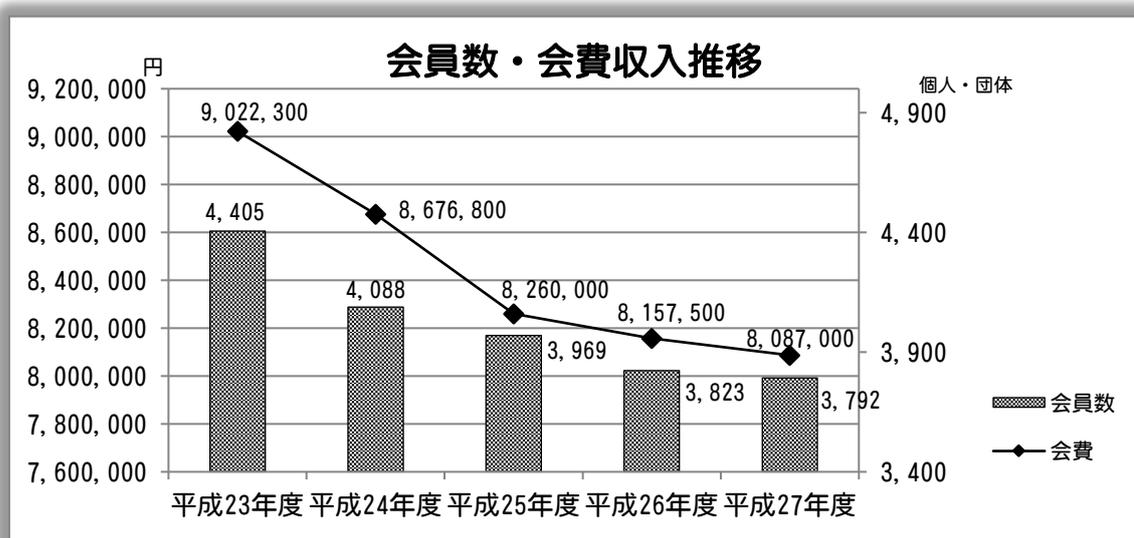
平成27年度は、平成23年度から開始した組織経営改革のまとめとして、事業評価システムの構築等に取り組んだほか、第4次大田区地域福祉活動計画の最終年度でもあったことからその総仕上げと、第5次活動計画の取りまとめを行いました。

◆重点的な取り組み◆

1. 組織運営改革への取り組み

1. 会員会費収入の状況

会費収入は全体として、前年度実績を下回る傾向が続いておりますが、自治会町会等のご協力をはじめ、講演会等の行事を開催したときに会員加入を呼びかける等の取り組みを丁寧に行ったことで、例年よりも下がり幅が少し緩やかになりました。



会員の種別ごとに収入額を見ますと、次の表のように推移しています。個人会員や個人特別会員、団体賛助会員の会費収入は減少する傾向にありますが、平成27年度は、団体特別会員や施設会員からの会費収入が増加しました。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
個人正会員	4,783,600	4,469,000	4,323,000	4,168,000	4,145,000
個人特別会員	392,000	402,000	444,000	372,000	302,000
団体賛助会員	433,000	428,000	405,000	354,000	346,000
団体特別会員	2,979,700	2,923,800	2,637,000	2,865,500	2,893,000
施設会員	434,000	454,000	451,000	398,000	401,000
合計	9,022,300	8,676,800	8,260,000	8,157,500	8,087,000

また、自治会町会にご負担をいただいている会費（団体特別会員）につきましては、平成26年度に改正いたしました次のような新しい算定方法に基づき、ご協力をお願いしました。

- ① 自治会町会が負担する当該年度の社協会員会費は、自治会町会に加入している世帯に一世帯あたり9円を乗じ、百円単位の金額を四捨五入して得た金額とする。
- ② 算定にあたり、自治会町会に加入している世帯数は、前年度の実績を用いるものとする。

この結果、前年度に比較して57,500円増の2,353,000円の収入をあげることができました。

会費は、ボランティア活動推進事業のほか、理事会や評議員会、広報活動等組織運営に要する経費に充当いたしました。

2. 事業評価システムの構築

大田社協の事業運営を、企業活動等で広く取り入れられている「PDCAサイクル」に基づき、効率的で透明性の高いものとするを目的として、「組織・経営特別委員会」において審議を重ね、事業評価に関するしくみを整えました。

①事業評価シート

事業への取り組みを、内容面と収支面から評価します。「前年度の課題・改善点」、「事業の計画・実績」、「収支状況」を踏まえて、職員が4段階で評価後に事務局長が最終評価をします。

②組織マネジメントシート

東京都福祉サービス第三者評価制度における「組織マネジメント分野」の手法を参考に、職員による自己評価と係長職以上によるリーダー層合議を行い、組織マネジメント上の課題整理等を行います。評価項目は、次の通りです。

- ア リーダーシップと意思決定
- イ 経営における社会的責任
- ウ 地域の福祉ニーズや地域・事業環境の把握と活用
- エ 計画の策定と着実な実行
- オ 職員と組織の能力向上
- カ 情報の保護・共有
- キ 「ア」～「カ」に関する活動成果

評価結果は、理事会における審査を経て公表していきます。

PDCAサイクルについて

事業活動における生産管理等の管理業務を円滑に進める方法。PLAN(計画)・DO(実行)・CCHECK(評価)・ACT(改善)の4つのステップを反復しながら、業務を継続的に改善していきます。

3. 職員給与の削減

人件費率を67%以下とするため、平成25年度から、常勤職員給与の地域手当（基本給等×18%）を、3年かけて12%にまで削減する方針を掲げ、平成27年度は目標を達成いたしました。この結果、人件費の支出額も抑制することができました。

しかし、障害福祉サービス利用料収入の減少や、新しい会計基準に移行したことによる計算方法の変更により計算式の分母が縮小したため、人件費率としては上昇いたしました。

今後、他の区市町村社協の動向等について新しい会計基準に基づき分析し、大田社協としてのこれからの方向性等を検討してまいります。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
地域手当	18.0%	16.0%	14.0%	12.0%
人件費率	69.6%	68.9%	66.4%	69.1%

● 人件費率

サービス活動収益から寄附金を差引いた金額に占める人件費の割合です。
(人件費+福利厚生費) / (サービス活動収益-経常経費寄附金収入) × 100

II. 第4次大田区地域福祉活動計画の推進

5か年計画の最終年度である本年度は計画の総まとめに向けて、4つの目標の下で着実に事業の推進を図りました。

1. 事業結果について

目標1 生きがい・やりがいつくり(社会参加活動の支援)

「専門的な知識を活かして」、あるいは「自由な時間を使って」など、人それぞれの希望に合った地域貢献活動の選択肢を拡げるため、また、慢性的な人材難に直面している企業・団体を支援するため、対人援助技術の専門研修やボランティア活動の紹介、職業紹介等に取り組みました。

(1) 社会参加の支援・福祉人材の育成

東京都が定めた要綱等に基づき、介護業務や視覚障害者ガイドヘルプ業務に従事することを希望している方に、低額な料金で専門的な研修の機会を提供し、福祉マンパワー育成を図りました。

【研修内容・修了者数】

	研修時間	修了者
介護職員初任者研修	130時間	9名
同行援護従事者養成研修事業	32時間	15名



同行援護従事者研修事業

(2) ボランティア・区民活動の推進

ボランティア活動や有償家事援助活動をはじめ、多種多様な区民活動に関する啓発普及等に取り組みました。

【参加状況等】

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
ボランティア登録数	個人 359 人 団体 94 団体	個人 433 人 団体 112 団体	個人 212 人 団体 70 団体	個人 227 人 団体 75 団体	個人 261 人 団体 77 団体
ボランティア保険加入者数	10,955 人	14,209 人	6,323 人	6,003 人	5,248 人
虹のサポートサービス利用件数	936 件	826 件	907 件	967 件	883 件
ほほえみ訪問〈安否確認活動〉	*****	381 回	732 回	730 回	586 回

(3) 就労支援等の推進

就労を希望する概ね 55 歳以上の方を対象に、職業の紹介や再就職支援セミナー、各種団体と協力した啓発活動を行いました。

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
① 求人開拓	67 件	652 件	1,019 件	1,447 件	1,590 件
② 求人開拓人数	129 人	1,670 人	2,769 人	3,795 人	3,435 人
③ 新規求職者	515 人	434 人	462 人	526 人	559 人
④ 再来求職者	569 人	1,312 人	969 人	987 人	1,456 人
⑤ 延来所者数	1,084 人	1,746 人	1,431 人	1,513 人	2,015 人
⑥ 就職者数	31 人	202 人	217 人	238 人	244 人
⑦ 就職率 (⑥/③×100)	6.0%	46.5%	47.0%	45.2%	43.6%

また、職業紹介活動のほかに、就職活動や再就職活動に必要な知識、心構え等を内要とした「再就職支援セミナー」を、専門家を講師に招いて年間 5 回開催いたしました。

- ・ 内 容 履歴書の書き方
面接のポイント
高齢期の働き方を考える
- ・ 参加者 126 名



再就職支援セミナー

目標2 気づき つながる 支えあいのまちづくり(住民による地域活動の推進)

私たちの日々の生活は、他者とのたすけあいの上に営まれていることに視点を置いて、立場や年齢、性別等のちがいを超えて、日常的にふれあいが行われる場づくりを進めました。

(1) 「居場所(住民交流活動拠点)」の整備、推進

地域の実情に応じた見守りや支えあいのしくみとして注目されている、高齢者や子育て中の親子、障害者等、様々な地域の住民が日常的に集う「居場所(住民交流活動拠点)」の安定的な運営を支援しました。

【「居場所」設置数】

- ・3月末現在で、大田区内に6か所開設されています。

〔車いすステーションについて〕

昨年度から「居場所」運営者と連携して始めた『車いすステーション(車いす短期貸出窓口)』は、地元企業等からも協力の申し出が相次ぎ、17か所にまで拡大しました。

(2) ふれあい・いきいきサロン活動の推進

高齢者、子育て中の親子、障害を対象としたふれあい・いきいきサロン活動団体に対して情報提供や相談支援、保険料の助成を行いました。

サロンでは「気軽に」「無理なく」「楽しく」をモットーに、介護予防体操、茶話会、おしゃべりなどをおして、住民同士の仲間づくりが進みました。

【サロン活動団体数等】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動推進助成	26団体	30団体	35団体	48団体	47団体
サロン保険料助成	41団体 延15,674名	45団体 延17,118名	48団体 延16,953名	52団体 延13,762名	53団体 延19,684名

目標3 安全と安心を実感できるまちづくり(安全・安心の生活支援)

(1) 権利擁護、成年後見事業の推進

大田区における「成年後見制度推進機関」として、成年後見制度をはじめ、



成年後見講演会

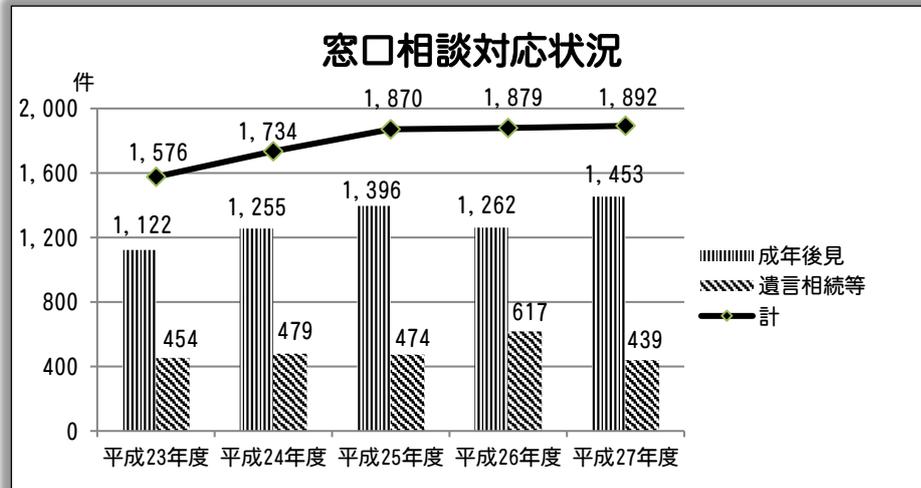
権利擁護活動に関連の深い遺言、相続、悪質商法対策などについて、第二東京弁護士会や、大森・蒲田公証役場、東京司法書士会大田支部、消費者生活センター、地域包括支援センター等と連携して、普及啓発活動や無料相談事業、福祉従事者向け法律セミナー、公正証書遺言の作成支援等、幅広く活動を行いました。

また、東京家庭裁判所の審判に基づき、大田社協が法人として成年後見人や保佐人、成年後見監督人に就任して、判断能力が低下している方の支援を行いました。

このほか、「元気なときからの老いじたく」といわれている「任意後見契約(見守り特約付)」も、積極的に引き受けています。

【相談・受任件数等】

- 相談事業は、弁護士、公証人、司法書士等の専門職による無料相談を毎週実施したほか、窓口でも相談に対応し、必要に応じて専門機関の紹介、成年後見等申立書の説明等を行いました。



・成年後見人等受任状況

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
法定後見	12 件	15 件	18 件	20 件	19 件
任意後見	5 件	6 件	7 件	9 件	8 件

(2) 市民後見活動への取組み

平成 27 年度から、大田社協が養成事業を主催して、座学から実務研修までを一貫して行う体制を構築し、6 名が受講しました。

東京都内では、このような養成研修を経て、家庭裁判所から選任された成年後見人を、「社会貢献型後見人」と称しています。なお、大田社協では、社会貢献型後見人の業務を監督する成年後見監督人に就任しています。

【研修者数等】

- 実務研修受講者 2 名
- 成年後見監督人就任 4 件

【後見監督ケースの概要】

	被後見人	居 所	主な親族	担当後見人
1	Aさん(女性 89 歳)	特 養	無 し	女性 59 歳
2	Bさん(女性 90 歳)	病 院	兄・姉・弟	女性 62 歳
3	Cさん(女性 95 歳)	病 院	姪	女性 62 歳
4	Dさん(男性 82 歳)	特 養	弟・妹	男性 67 歳

(3) 関係機関・団体との連携

第二東京弁護士会、東京司法書士会大田支部、池上長寿園、消費者生活センター等と広報等の役割分担を行い、講演会や無料法律相談を開催しました。また、大田社協職員が、自治会町会主催の勉強会の講師等を務めました。

目標4 計画実現に向けた組織強化(社協の発展・強化)

「1. 組織運営への改革の取り組み」において述べたように「新しい会員会費制度に基づく取り組み」や「人事給与制度改革の推進」、「事業評価システムの構築」のほか、組織の体質を強化するための活動を行いました。

(1) 災害対応訓練

懸念されている首都直下型地震発生時の初期対応等を定めた「非常時事業継続計画」(通称:BCP)に基づく訓練を、東日本大震災が発生した日に合わせて、3月11日に行いました。

訓練は、建物被害状況や避難経路確保、来訪者数の把握方法等の手順の確認、防災用品の点検等を行いました。



BCP実施訓練

(2) 歳末たすけあい運動(街頭募金)



歳末たすけあい運動街頭募金(蒲田西口)

毎年12月、自治会町会等を通じて、地域のみなさまにご協力をいただいています「歳末たすけあい運動」について、平成26年度から事務局職員も、JR大森駅と蒲田駅構内で12月1日と10日の2日間(計4時間)街頭募金活動を行い、65,132円の募金をいただきました。

また、今回の街頭募金では、地元の民生委員児童委員さんにも、街頭での呼び掛け等お力添えをいただきました。

2. 第4次大田区地域福祉活動計画の成果

5年間の活動の成果として、概ね次のような結果を得ることができました。

- ① 概ね55歳以上の方を対象とした無料職業紹介事業や、成年後見業務の充実等により、労働や法律など他の分野の専門機関・団体との協力関係が豊かになり、住民から寄せられる相談に対応できる範囲が広がりました。
- ② 会費や寄附金、共同募金を活用して、居場所やサロン活動への助成等を行ったことで、住民主体の地域活動の安定的な運営や、多様な活動の育成が進みました。
- ③ 社協の事業・経営改革が、検討委員会を通じて専門的な知見を持った住民等の意見を反映させながら着実に進みました。

Ⅲ. 新しい取り組み

1. 第5次大田区地域福祉活動計画の策定

大田区地域福祉活動計画策定委員会において、平成28年度から平成32年度までを計画期間とする「第5次大田区地域福祉活動計画」を策定しました。

第5次の計画では、持続可能な福祉社会の実現に向けて、地域福祉活動の推進を図るために、「情報の共有と協働」に焦点を当て、第4次計画の成果である様々な機関・団体等とのパイプの中に、質量とも豊富な情報を行き交わせることで、より充実したネットワーク作りを目指します。



大田区地域福祉活動計画推進委員会

2. 大田区社会福祉法人協議会の設立

「社会福祉法人制度改革」を巡る議論が進み、社会福祉法人の新しい役割として「地域における公益的な取り組み」が期待されるようになったことから、大田区内に本部を有する社会福祉法人を中心に、情報交換とこれからの連携の進め方などを話し合う機会として、「区内社会福祉法人による地域公益活動を考えるつどい」を7月に開催しました。

グループ討議の中では、「分野が異なると、近くにあってもお互いのことをあまり知らない」等の話がありました。

その後、全体討議の中で「このような機会を継続させること」を合意し、名称を「大田区社会福祉法人協議会」といたしました。また、大田社協は、池上長寿園、大田幸陽会、大洋社、なぜの木会とともに、「幹事」に就任しました。

大田区社会福祉法人協議会では、相互の理解を図るために「特別養護老人ホームたまがわ」や「つばさホーム前の浦」、「ひまわり苑」等、高齢、障害、母子等の施設見学会を行いました。



区内社会福祉法人による地域公益活動を考える集い

3. 「おおたスマイルプロジェクト」の推進

大田社協と大洋社、池上長寿園、大田幸陽会が連携して「おおたスマイルプロジェクト」を開始しました。

テーマは、ひとり親家庭の児童生徒を対象として、学習や健康、職場体験などの様々な活動を通じて「生きる力」を育む取り組みとし、9月から半年間、毎月2～3回活動を行いました。

この活動では、パソコンを活用して漢字検定や英語検定、パソコン検定にチャレンジして資格の取得、調理実習と会食、大学や企業等の見学会などを行っています。

この活動は、特別養護老人ホーム池上（久が原）、大田幸陽会館（大森南）で行っており、会場の所在地の地名にちなみ、「れいんぼう久が原」・「れいんぼう大森」と称しています。参加者数は、それぞれの「れいんぼう」の定員を満たす10名ずつありました。

この事業は、4つの社会福祉法人をはじめ、地元の自治会町会、民生委員児童委員協議会等のご協力もいただきました。

このようなスタイルは、社会福祉法人の連携による「地域における公益的活動」のモデルケースとして広く関心を集め、「社会福祉協議会全国会議」（全社協主催）等において取り上げられたほか、「福祉広報」（東社協発行）でも紹介されました。



れいんぼう久が原

【各法人の主な役割】

法 人	主 な 役 割
大 洋 社	カリキュラム等の編成・指導・参加者家庭との連絡等
池 上 長 寿 園	会場提供（特養池上）・職場見学等
大 田 幸 陽 会	会場提供（大田幸陽会館）・職場見学等
大 田 社 協	機材等調達・広報活動・自治会等連絡調整・受検料助成等

◆事業区分ごとにみた活動状況◆

法人運営

理事会・評
議員会・委
員会等の
開催

1. 理事会（詳細は31ページ）

- 第1回 平成27年5月20日（水）午前11時～
大田区民プラザ 地下展示室
〈内容〉
次期評議員選任、平成26年度決算、補正予算等
- 第2回 平成27年6月13日（土）午前11時～
大田区社会福祉協議会 会議室
〈内容〉
会長・副会長・会計理事の選任等
- 第3回 平成27年9月30日（水）午前11時～
大田区社会福祉協議会 会議室
〈内容〉
評議員の選任、補正予算（第二次）等
- 第4回 平成28年1月19日（火）午後1時15分～
大田区民ホールアプリコ 地下展示室
〈内容〉
職員給与規程一部改正、歳末たすけあい運動報告等
- 第5回 平成28年3月23日（水）午前11時～
大田区社会福祉協議会 会議室
〈内容〉
平成28年度予算、補正予算（第三次）、リボン計画等

2. 評議員会（詳細は33ページ）

- 第1回 平成27年5月20日（水）午後1時45分～
大田区民プラザ 地下展示室
〈内容〉
次期理事・監事選任、平成26年度決算、補正予算等
- 第2回 平成27年9月30日（水）午後1時15分～
大田区社会福祉協議会 4階会議室
〈内容〉
理事の選任、補正予算（第二次）等

理事会・評議員会・委員会等の開催

- 第3回 平成28年3月23日(水)午後1時15分～
大田区社会福祉協議会 4階会議室
〈内容〉
平成28年度予算、補正予算(第三次)等

3. 監事監査

- 第1回 平成27年5月12日(火)午後1時30分～
大田区社会福祉協議会 会議室
〈内容〉
平成26年度事業実施状況、決算等の審査
- 第2回 平成27年10月29日(木)午後1時30分～
大田区社会福祉協議会 会議室
〈内容〉
平成27年度上半期事業の実施状況の審査

4. 大田区地域福祉活動計画推進委員会(詳細は34ページ)

	日 時	会 場
第1回	平成27年6月23日(火)午後2時～	大田区社会福祉協議会 協議室
第2回	平成27年8月25日(火)午後1時30分～	
第3回	平成27年10月21日(水)午後2時～	
第4回	平成27年12月3日(木)午後2時～	
第5回	平成28年2月10日(水)午後2時～	
第6回	平成28年3月10日(木)午後2時～	

5. 組織・経営特別委員会(詳細は34ページ)

	日 時	会 場
第1回	平成27年7月9日(木)午後2時～	大田区社会福祉協議会 協議室
第2回	平成27年10月28日(水)午後1時30分～	
第3回	平成27年12月7日(月)午後2時～	

組織強化
企画広報

1. 会員加入状況

会 種 別	会 員 数			金額(円)	会費収入 構成比
	継続会員数	新規加入	計		
個人正会員	3,151	141	3,292	4,145,000	51.2%
個人特別会員	26	2	28	302,000	3.7%
団体賛助会員	109	4	113	346,000	4.3%
団体特別会員	246	4	250	2,893,000	35.8%
施設会員	108	1	109	401,000	5.0%
合 計	3,640	152	3,792	8,087,000	100.0%

※会員数は、個人と団体、施設を合計した値

2. 寄附金収入の状況

受領した寄附金は、全額を地域福祉活動を推進するための事業資金として活用しています。

◇最近の寄附金収入の推移

年 度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
金 額	¥15,418,462	¥129,672,312	¥9,583,865	¥48,851,961	¥2,449,524

3. 広報紙「おおた社協だより」

年 4 回発行し、自治会町会回覧や新聞折り込みのほか、障害者通所施設にポスティングを委託するなどにより、区内全域に配布しています。

	発行部数	配 布 方 法
第 64 号	33,000	回覧・関係機関窓口掲出等
第 65 号	33,000	回覧・関係機関窓口掲出等
第 66 号	338,000	新聞折込・ポスティング・関係機関窓口掲出等
第 67 号	180,000	新聞折込・関係機関窓口掲出等

4. ホームページ

毎月 2 回、情報を更新しています。
・年間のアクセス数 125,865 件（1 日平均 343.89 件）

連絡調整
その他

1. 関係機関・団体等の連携等

「大田区社会福祉法人協議会」（8 ページ）や「おおたスマイルプロジェクト」（8 ページ）等に取り組みました。

地域福祉事業

地域連携
強化

1. 民生委員児童委員自主活動支援

地域の課題について、地区民生委員児童委員協議会（地区民児協）単位で取り組むための経費の一部を支援しました。

※ サロン活動関係、「居場所」の整備推進等については、4～5ページに記載しています。

啓発・スキルアップ

1. 腕一本でできる目からウロコの介護講座

介護者の身体的負担を軽減する介護方法の工夫をテーマにした講座です。

○車いす編

- ・日 時 平成 27 年 6 月 24 日（水）午後 1 時～午後 4 時
- ・会 場 大田区社会福祉センター
- ・受講者 31 名

○ベッド編

- ・日 時 平成 28 年 1 月 20 日（水）午後 1 時～午後 4 時
- ・会 場 大田区民センター
- ・受講者 27 名

2. 目からウロコのコミュニケーション術

「男性脳」・「女性脳」のちがい、特徴を踏まえたコミュニケーション力をテーマにした講座を 2 回開催しました。

	第 1 回	第 2 回
日 時	平成 27 年 7 月 16 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	平成 28 年 2 月 2 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 4 時
会 場	大田区社会福祉センター	大田区社会福祉センター
受講者	37 名	57 名

3. こどものケア

医療の場で、患者である子どもとその家族が、疾病や治療内容等について受け入れられるようサポートする「チャイルド・ライフ・スペシャリスト」の役割をテーマにした講座です。

- ・日 時 平成 28 年 1 月 30 日（土）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
- ・会 場 大田区社会福祉センター
- ・受講者 21 名

啓発・スキルアップ

4. 傾聴講座 「心に寄り添う傾聴」

「傾聴」の基本的なスキルをテーマとした講座です。

- ・日 時 平成 27 年 7 月 16 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
- ・会 場 大田区社会福祉センター
- ・受講者 37 名

5. 介護ワンポイント講座

介護に関するスキルの習得を目指す講座。

日 時	テーマ	受講者	会 場
平成 27 年 5 月 20 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	手軽な清潔ケア	11 名	大 田 区 民 セ ン タ ー
平成 27 年 12 月 11 日 (金) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	排泄ケア	30 名	
平成 28 年 3 月 3 日 (木) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	事故予防	10 名	

6. 健康生活支援講習 (日本赤十字社との共催)

○ 1 日介護講座 (1 日 4 時間・年 4 回)

日 時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 5 月 14 日 (木)	介護技術 (寝返り・着替え・車いす等) を学ぶ。	14 名	大 田 区 民 セ ン タ ー
平成 27 年 8 月 7 日 (金)		12 名	
平成 27 年 12 月 9 日 (水)		24 名	
平成 28 年 3 月 8 日 (火)		10 名	

7. 幼児安全法 (日本赤十字社共催)

3 つのコースを設定して、日本赤十字社と共催しました。

○ 幼児安全法支援員養成講習 (3 日間 15 時間・年 3 回)

日 時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 5 月 19 日から 3 日間	子どもの成長と発達、起こりやすい事故の予防や手当、看病等のスキルを学ぶ。	16 名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー
平成 27 年 8 月 3 日から 3 日間		14 名	
平成 27 年 11 月 17 日から 3 日間		7 名	

啓発・スキルアップ

○幼児ワンポイント講習（1日コース2時間・年2回）

日	時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 7月 22 日(水)	午後 2 時 ～ 午後 4 時	子どもに起こりやすい事故の予防や手当等のスキルを学ぶ。	6名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー
平成 28 年 2月 20 日(土)	午前 10 時 ～ 正 午		11名	

○幼児ワンポイント講習（2日コース4時間・年2回）

日	時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 4月 18 日(土) 25 日(土)	午前 10 時 ～ 正 午	子どもに起こりやすい事故の予防や手当等のスキルを学ぶ。 ※心肺蘇生法付	6名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー
平成 27 年 10月 20 日(火) 21 日(水)	午後 2 時 ～ 午後 4 時		12名	

8. 救急法（日本赤十字社共催）

救急法の基本をテーマに、日本赤十字社と共催しました。

○救急法基礎講習（1日5時間・年2回）

日	時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 6月 10 日(水)	午前 10 時 ～ 午後 4 時	心肺蘇生、A E Dの使用法、気道異物除去等のスキルを学ぶ。	2名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー
平成 27 年 11月 26 日(木)			9名	

9. 介護職員初任者研修 *再掲

東京都介護職員初任者研修事業実施要綱等に基づき、130時間の研修（通学制25日／実習1日）を実施しました。

研 修 期 間	受 講 者	修 了 者
平成 27 年 10 月 8 日～12 月 4 日	9 名	9 名

地域共励

1. 心身障害者レクリエーション事業

心身に障害のある方とご家族を、日帰りバス旅行に招待しました。

- ・実施日 平成 28 年 3 月 5 日 (土)
- ・行 先 那須方面
- ・内 容 イチゴ狩り、押し花キャンドル作り等
- ・参加者 95 名 (招待 78 名 ボランティア等 17 名)

2. 敬老の日祝品等贈呈事業

健康と長寿を祈念して、敬老の日の前後に、事業年度中に 88 歳となる方と、100 歳以上の方に、区内の小学生が作ったメッセージカードを添えて、祝い品等を贈呈しました。

対 象	贈呈数	内 容
100 歳超	363 人	①現金 1 万円 ②小学生からのメッセージカード
88 歳	2, 595 人	①区内共通商品券 (2, 000 円) ②小学生からのメッセージカード

3. 児童見守り激励事業

季節の節目の中で、地域社会全体で施設入所児童に対し、慰労や激励を通じて、社会連帯の意識を高めていくことを目標に取り組みました。

事 業	趣 旨 等	実施状況
プレゼント 贈呈	こどもの日とクリスマスに、母子支援施設と児童養護施設 (4 か所) で生活している児童個人に贈呈。	こどもの日 139 名 クリスマス 130 名
共用 備 品 贈呈	母子支援施設と児童養護施設 (4 か所) に、入所者が利用する玩具を贈呈。	施設の希望に基づき、備品を贈呈した。
入 学 祝 品 贈呈	生活保護世帯で、小学校、中学校に入学する児童に祝い品を贈呈。	168 名の児童に、図書カード (5 千円) を贈呈した。

手話講習会
点訳講習会

1. 手話講習会（大田区受託事業）

「昼の部」・「夜の部」があり、それぞれ1年間の初級・中級・上級クラスのほか、通訳養成課程を設置しています。

		修了者
昼の部	初級クラス	38名
	中級クラス	36名
	上級クラス	24名
	通訳養成課程	6名
夜の部	初級クラス	34名
	中級クラス	31名
	上級クラス	21名
	通訳養成課程	7名

2. 点訳講習会（大田区受託事業）

点訳の基礎的なスキルの習得を目的として、前期・後期をそれぞれ11回開催しました。

修了者	前期クラス	11名
	後期クラス	11名

在宅福祉事業

家事介護
サービス等

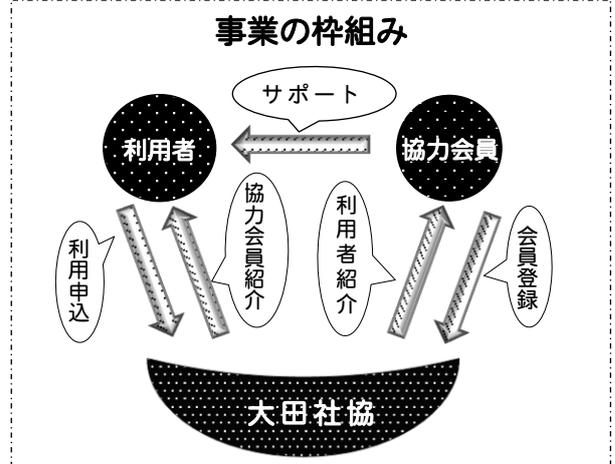
1. 虹のサポート（日常家事・軽度介護サービス）*再掲

日常的な家事（掃除や洗濯、買い物等）が、身体的な事情により自分で行うことが難しい方に、ボランティアな精神を基調として、有償でサポートしています。

利用料金（1時間）	
日常家事	800円
軽度介護	880円

※別途交通実費・事務手数料

利用状況	
日常家事	636件
軽度介護	89件



<p>家事介護サービス等</p>	<p>2. 産前産後家事援助サービス 臨月から出産後5か月までの方を対象として、掃除や洗濯等日常家事サービスを提供しました。</p> <table border="1" data-bbox="639 360 1050 472"> <tr> <td>利用料金(1時間)</td> <td>800円</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>157件</td> </tr> </table> <p>3. ほほえみ訪問事業 *再掲 大田区に居住している概ね65歳以上の方や、心身に障害がある方で、サービス利用を希望する旨の申込みを受けて、大田社協に登録した「協力員」が定期的に自宅を訪問し、安否の確認、不安感や孤独感等の緩和、必要と思われる福祉サービスの情報の提供等を行いました。</p> <table border="1" data-bbox="916 573 1407 801"> <tr> <td>訪問回数</td> <td>586回</td> <td rowspan="3">平成28年3月31日現在</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>協力者数</td> <td>22人</td> </tr> </table>	利用料金(1時間)	800円	利用件数	157件	訪問回数	586回	平成28年3月31日現在	利用者数	50人	協力者数	22人
利用料金(1時間)	800円											
利用件数	157件											
訪問回数	586回	平成28年3月31日現在										
利用者数	50人											
協力者数	22人											
<p>車いす貸出</p>	<p>1. 車いす無料貸出 病気やケガなどにより、緊急又は短期的に車いすを必要とする方に対して、最長2か月間無料で車いすの貸出しを行いました。 ・年間貸出件数 852件(照会等2,532件)</p> <p>2. 車いすステーション事業 大田区内の企業等の協力を得て車いす無料貸出しの拠点(車いすステーション)として、最長1か月間無料貸出しを行いました。 ・車いすステーション 17か所(平成28年3月31日現在) ・年間貸出件数 443件</p>											
<p>生活援護</p>	<p>1. 補装具支給事業 大森、調布、蒲田、糀谷・羽田の4地域福祉課を通じて、希望する高齢者や視覚障害者等に、杖や先ゴム等の消耗品を配布しました。</p> <table border="1" data-bbox="660 1509 1023 1688"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T字杖</td> <td>140本</td> </tr> <tr> <td>T字杖先ゴム</td> <td>50個</td> </tr> <tr> <td>伸縮型杖</td> <td>290本</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 生活困窮者支援事業 生活保護の給付は受けていないが、緊急の支援の必要性が高い生活困窮者に、当座の食糧を支給しました。 ・支給実績 158回(239食分)</p>	品名	数量	T字杖	140本	T字杖先ゴム	50個	伸縮型杖	290本			
品名	数量											
T字杖	140本											
T字杖先ゴム	50個											
伸縮型杖	290本											

紙 お む つ 支 給	1. 心身障害者紙おむつ支給事業 重度心身障害者手当等を受給している3歳から64歳までの方に、紙おむつを年間4回（5月・8月・11月・2月）支給しました。紙おむつは35種類用意しています。 ・支給実績 983件
----------------	--

ボランティア活動推進事業

ボランティア活動普及	1. 需給調整・相談助言 ボランティア活動紹介や、活動に関する相談等に対応しました。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td>ボランティア依頼件数</td> <td>399件</td> </tr> <tr> <td>ボランティア紹介件数</td> <td>382件</td> </tr> <tr> <td>その他各種相談対応</td> <td>826件</td> </tr> </table>	ボランティア依頼件数	399件	ボランティア紹介件数	382件	その他各種相談対応	826件						
ボランティア依頼件数	399件												
ボランティア紹介件数	382件												
その他各種相談対応	826件												
	2. 広報紙の発行 隔月発行の「ボランティアコミュニケーション」を、行政機関、福祉関係団体、区内の企業等に配布し、ボランティア活動の普及啓発を図りました。 ・発行部数 4・5月号 6・7月号 8・9月号 各5,000部 10・11月号 12・1月号 2・3月号 各5,500部												
	3. 講座・体験活動等 ボランティア活動にあたり基礎的な内容をテーマとした入門講座や夏休み期間を利用した活動体験、災害時の対応等、幅広く取り上げて行いました。 ○ボランティア入門講座 これからボランティア活動を、と考えている方などを対象として、施設職員やボランティアグループ等を講師に招き開催しました。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>日 時</th> <th>内 容</th> <th>受講者</th> <th>会 場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 27 年 7 月 7 日 (火)</td> <td rowspan="3">はじめてのボランティア ～ボランティア活動の初めの一歩～</td> <td>19名</td> <td rowspan="3">大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー 4 階 会 議 室</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 11 月 25 日 (水)</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 2 月 24 日 (水)</td> <td>25名</td> </tr> </tbody> </table>	日 時	内 容	受講者	会 場	平成 27 年 7 月 7 日 (火)	はじめてのボランティア ～ボランティア活動の初めの一歩～	19名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー 4 階 会 議 室	平成 27 年 11 月 25 日 (水)	13名	平成 28 年 2 月 24 日 (水)	25名
日 時	内 容	受講者	会 場										
平成 27 年 7 月 7 日 (火)	はじめてのボランティア ～ボランティア活動の初めの一歩～	19名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー 4 階 会 議 室										
平成 27 年 11 月 25 日 (水)		13名											
平成 28 年 2 月 24 日 (水)		25名											

ボランティア活動普及

○夏ボランティア活動体験事業

夏季の期間、福祉施設やNPO団体等と協力して活動プログラムを設定し、学生を中心にボランティア活動の機会を提供しました。

活動プログラム数	108種
参加者数	147名

○夏休み子ども手話教室

手話を通じて、障害者福祉への意識を図ることを目的として、幼児から中学生までを対象に開催しました。講師は、地域のボランティア団体に依頼しました。

日	時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 8月25日(火)	午前 10 時 ～ 正 午	手話で自己紹介	18名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー
	午後1時30分 ～ 午後3時30分		2名	
平成 27 年 8月26日(水)	午前 10 時 ～ 正 午	手話で歌おう	16名	

○手話入門講座

手話に対する関心を高め、障害福祉やボランティア活動への関心と理解を高めることを目的として、大田区聴覚障害者協会の協力を得て開催しました。

日	時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 11月9日(月)	午後 1 時 ～	手話体験、ろう者の生活について、コミュニケーションの取り方	26名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー 4階会議室
平成 27 年 11月16日(月)	午後 4 時		26名	

○災害時高齢者生活支援講習（1日2時間・年4回）

日	時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 6月3日(水)	午後 2 時 ～ 午後 4 時	避難所生活における不自由な生活から、高齢者等を守るためのスキルを学ぶ。	4名	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー 4階会議室
平成 27 年 8月27日(木)			19名	
平成 27 年 11月10日(火)			5名	
平成 28 年 2月18日(木)			18名	

ボランティア活動普及	<p>○施設等ボランティア担当者研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 平成 27 年 6 月 24 日(水) 午後 2 時～午後 4 時 ・受講者 福祉施設職員等 29 名 <p>○福祉体験学習用器材の貸出等</p> <p>「高齢者疑似体験セット」、「妊婦体験セット」や車いす、白杖、点字器等を用意して、学校や企業等に貸し出しを行いました。</p>
ボランティア活動助成	<p>1. ボランティア活動助成事業</p> <p>ボランティア活動の振興を目的として、大田区内で 3 か月以上の活動実績を有する等、一定の条件を満たす任意団体に対して活動資金を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 51 団体 (総額 3, 966, 000 円)
食事サービス助成	<p>1. 食事サービス助成事業</p> <p>大田区が定めた「大田区社会福祉協議会が行う食事サービス助成事業補助要綱」に基づき、65 歳以上又は一定の障害認定を受けている方を対象として食事サービス活動を行うボランティア団体又は個人に助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 個人 1 名を含む 10 団体 (総額 6, 767, 500 円 15, 218 食分)

助 成 事 業

障害者団体助成	<p>1. 心身障害者団体運営費助成</p> <p>大田区から補助金を受けて、団体の運営経費に対して助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 8 団体 (総額 1, 300, 000 円) <p>2. 障害者団体レク行事助成</p> <p>大田区から補助金を受けて、団体のレクリエーション行事の経費に対して助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 6 団体 (総額 2, 024, 000 円) <p>3. その他の助成</p> <p>障害者団体の行事の運営に協力するボランティアに要する経費等について助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 8 団体 (総額 757, 000 円)
---------	---

<p>地縁団体等 助 成</p>	<p>1. シニアクラブ助成 シニアクラブの活動に対して、活動費等の助成をしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位シニアクラブ 156 団体（総額 2,333,500 円） ・大田区シニアクラブ連合会 民謡大会等行事助成 2 件（総額 700,000 円） 研修会費用助成（含:ブロック） 2 件（総額 500,000 円）
<p>地縁団体等 助 成</p>	<p>2. 青少年対策地区委員会助成 18 地区の青少年対策地区委員会の活動に、それぞれ 10 万円を助成しました。</p>
<p>施設・専門 機関等助成</p>	<p>1. 福祉施設等地域交流活動助成 それぞれの施設が、自主的に行う「地域に開かれた施設作り」を目的とした活動に要する経費について助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養等 32 施設（総額 1,887,000 円） ・私立保育園 22 園（総額 660,000 円） <p>2. 児童レクリエーション助成 児童養護施設が主催する入所児童に対するレクリエーション活動に要する経費を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 2 施設（総額 920,000 円） <p>3. その他の助成 大田区内で活動している NPO 団体や専門職団体等に対して、活動費等の助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 6 団体（総額 216,000 円）
<p>区民活動 助 成</p>	<p>1. 区民活動助成 大田区内において、区民活動を基調として、様々な生活課題に対する区民の問題意識の啓発や課題の解決に向けた活動を、3 か月以上取り組んでいる団体を対象に、活動経費を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 6 件（総額 586,000 円）
<p>その他の 助 成</p>	<p>1. 更生保護関係団体助成 「社会を明るくする運動」等について、経費を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 2 団体（総額 270,000 円）

生活福祉資金貸付事務受託事業

生活福祉
資金貸付

1. 生活福祉資金貸付（東社協受託事業）

民生委員児童委員と連携しながら、低所得世帯、生計中心者が失業している世帯の経済的自立等を図ることを目的とした貸付事業です。資金の貸付と債権管理等は、東社協で行っており、区市町村社協は、貸付に関する事務手続きや、借受人等から寄せられる相談への対応等を担当しています。

・延貸付相談件数 2,028 件

・貸付申請件数 125 件

資金の名称	件数	貸付決定金額
福祉資金	95 件	165,853,180 円
緊急小口資金	24 件	2,430,000 円
不動産担保型生活資金	0 件	*****円
総合支援資金	6 件	2,012,000 円
合計	125 件	170,295,180 円

「貸付決定金額」には、「卒業までの授業料」のように、将来必要となる資金分も含まれています。

「不動産担保型生活資金」は、新規申請がありませんでした。この貸付は、担保額まで継続して借入可能なことから、本表の「貸付決定金額」から除外しています。

【福祉資金の内訳】

種類	件数	貸付決定金額
教育支援資金	83 件	162,512,000 円
転居・出産等	3 件	755,000 円
技能取得	1 件	1,210,000 円
エアコン等購入	3 件	178,000 円
年金保険料未納分	5 件	1,198,180 円
計	95 件	165,853,180 円

受験生チャレンジ支援貸付

受験生チャ
レンジ支援

1. 受験生チャレンジ支援貸付（大田区受託事業）

低所得世帯の中学3年生や高校3年生を対象として、塾代や高校・大学受験料について、無利子で貸し付けを行いました。

・相談件数 2,480 件

・貸付件数 569 件

※ 高校・大学等に入学した場合、返済が免除されるしくみです。

地域福祉権利擁護事業

地域福祉権利擁護事業	<p>1. 地域福祉権利擁護事業（東社協受託事業）</p> <p>軽い認知症や知的障害、精神障害があるものの、本事業の契約内容を理解できる状態の方と委任契約を結び、預貯金の払い戻しや福祉サービス利用料の支払い等を支援しました。</p> <p>・契約件数 42件（平成28年3月末現在）</p>
------------	--

福祉サービス利用支援

福祉サービス利用支援	<p>1. 利用者サポート *再掲</p> <p>成年後見制度等権利擁護に関する相談や、死後の対応等関連分野に関する相談について、成年後見センター窓口で対応しました。</p> <p>・窓口対応件数 1,892件</p>																
	<p>2. 専門職等による無料相談</p> <table border="1" data-bbox="432 1066 1418 1361"> <thead> <tr> <th></th> <th>担当者</th> <th>開催日</th> <th>活動実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法律相談</td> <td>弁護士</td> <td>第1～4火曜日 午前10時～正午</td> <td>開催回数 45回 相談件数 128件</td> </tr> <tr> <td>公証相談</td> <td>公証人</td> <td>第3木曜日 午前10時～正午</td> <td>開催回数 12回 相談件数 31件</td> </tr> <tr> <td>精神障害者等 家族電話相談</td> <td>精神障害者 家族連絡会</td> <td>毎週水曜日 午後6時～午後9時</td> <td>開催回数 48回 相談件数 66件</td> </tr> </tbody> </table>		担当者	開催日	活動実績	法律相談	弁護士	第1～4火曜日 午前10時～正午	開催回数 45回 相談件数 128件	公証相談	公証人	第3木曜日 午前10時～正午	開催回数 12回 相談件数 31件	精神障害者等 家族電話相談	精神障害者 家族連絡会	毎週水曜日 午後6時～午後9時	開催回数 48回 相談件数 66件
		担当者	開催日	活動実績													
	法律相談	弁護士	第1～4火曜日 午前10時～正午	開催回数 45回 相談件数 128件													
	公証相談	公証人	第3木曜日 午前10時～正午	開催回数 12回 相談件数 31件													
精神障害者等 家族電話相談	精神障害者 家族連絡会	毎週水曜日 午後6時～午後9時	開催回数 48回 相談件数 66件														
<p>3. 証書等預かりサービス</p> <p>60歳以上の方等を対象として、定期預金証書等重要な書類について、大田社協が寄託契約を結んでお預かりしました。</p> <p>・契約件数 6件（平成28年3月末現在）</p>																	
<p>4. 支払い代行サービス</p> <p>身体的な事情により外出が困難な方と委任契約を結び、預貯金の払い戻しや福祉サービス利用料の支払い等を支援しました。</p> <p>・契約件数 9件（平成28年3月末現在）</p>																	
<p>5. 公証週間記念事業</p> <p>大森・蒲田公証役場と共催して、10月1日から7日までの「公証週</p>																	

福祉サービス 利用支援	間」に合わせて、講演会と相談会を開催しました。				
	日 時		内 容	受講者	会 場
	平成 27 年 10 月 8 日 (木) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分		・ 講演 「自分らしい最期を 迎えるために」 ・ 相談会	109 名	大 田 区 立 消 費 者 生 活 セ ン タ ー
	6. 遺言公正証書作成支援事業				
	遺言公正証書を作成するときに必要な「証人」として、事務局職員を無料で派遣しました。 ・ 派遣件数 38 件				
7. 窓口担当者法律セミナー					
相談業務等に従事する職員を対象として、「死後事務」や「悪質商法対策」、「個人情報保護」等に関する法律セミナーを 4 回開催しました。 このセミナーは、第二東京弁護士会と協力して行っており、講師は同会に所属する弁護士が交代で担当しました。					
日 時		内 容	受講者	会 場	
平成 27 年 6 月 17 日 (水)	午後 1 時 30 分 ～ 午後 3 時 30 分	後見人にできること・できないこと	29 名	大 田 区 社会福祉センター	
平成 27 年 9 月 29 日 (火)		死後に求められる対応と法律	18 名	田園調布医師会館	
平成 27 年 11 月 19 日 (木)		見逃すな! 悪質商法被害のサイン	9 名	さぼーとびあ	
平成 28 年 3 月 15 日 (火)		個人情報保護の正しい理解	21 名	大 田 区 社会福祉センター	

成 年 後 見

成年後見	1. 相談事業		
	リーガル・サポート東京支部（司法書士の団体）との連携による定期的な無料相談のほか、「敬老の日」の前後にも相談会を実施しました。		
		担当者	活動実績
	成年後見制度 専門相談 高齢者・障がい者のための成年後見相談会	司法書士	開催回数 23 回 相談件数 40 件 平成 27 年 9 月 5 日 (土) 相談件数 23 件
※ 「成年後見制度専門相談」は、第 2・4 木曜日（午前 10 時～正午）に開催しています。			

2. 講演会

第二東京弁護士会と協力して開催しており、講師は同会に所属する弁護士が交代で担当しました。

日	時	内 容	受講者	会 場
平成 27 年 6 月 20 日(土)	午後 1 時 30 分 ～	老いじたく はじめの一步 ～成年後見制度と遺言活用術～	74 名	大田区社会福 祉センター
平成 28 年 1 月 30 日(土)	午後 3 時 30 分	悪質商法撃退法! 弁護士に 聞く 成年後見・遺言活用術	19 名	大田区社会福 祉センター

3. 成年後見人養成講座

親族で成年後見人等を受任することを検討されている方を対象として、後見業務の経験を持つ司法書士による講座を開催しました。

	内 容	日 程	受講者
入門コース	成年後見制度のしくみ 相続等関連分野の法律 その他	平成 27 年 7 月 4 日(土)	12 名
		平成 27 年 11 月 7 日(土)	10 名
		平成 28 年 3 月 5 日(土)	16 名
実務コース	申立書の書き方 成年後見人の職務 裁判所への報告他	平成 27 年 7 月 11 日(土)	9 名
		平成 27 年 11 月 14 日(土)	5 名
		平成 28 年 3 月 12 日(土)	11 名

※ 会場はすべて、大田区社会福祉センター。時間は各回ともに、午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分までの 3 時間。

成年後見

4. 法人後見業務 *再掲

	前年度実績	本年度新規	本年度終了	現受任数	準備中
法定後見業務	20 件	2 件	3 件	19 件	1 件
後見監督	4 件	0 件	0 件	4 件	0 件
任意後見契約	9 件	0 件	1 件	8 件	0 件

※ 「準備中」とは、裁判所の審判待ち、申立書類作成中等のような場合です。

5. 社会貢献型後見人養成

○実務研修等

実務研修受講者や、すでに「社会貢献型後見人」として活動している成年後見人に対して、フォローアップ研修等を行いました。

日 程	内 容	講 師
平成 27 年 11 月 4 日(水)	午後 1 時～午後 4 時 15 分 後見人の倫理・後見人によるトラブル事例	司 法 書 士
平成 27 年 11 月 11 日(水)	午後 1 時 30 分～午後 3 時 身上監護を適切に進めるための事業者・親族との連携	社会福祉士
平成 27 年 11 月 18 日(水)	午後 1 時～午後 4 時 15 分 死後事務・遺言相続について	弁 護 士
平成 27 年 12 月 2 日(水)	午後 1 時～午後 4 時 15 分 消費生活相談の実態と対応・高齢者、障害者から寄せられる相談事例	弁 護 士 社会福祉士
平成 27 年 12 月 9 日(水)	午後 1 時～午後 3 時 30 分 高齢者虐待・福祉、保健等行政の窓口について	大 田 区

成年後見	○基礎講習 基礎的な知識を習得するため、25時間の講習を実施しました。 ・受講者 6名			
	日 程		内 容	講 師
	平成 28 年 1 月 20 日 (水)	午後 1 時～午後 2 時	オリエンテーション	
		午後 2 時～午後 5 時	成年後見制度の基本理念と概要	司 法 書 士
	平成 28 年 1 月 27 日 (水)	午後 1 時～午後 5 時	被後見人等への支援の基本的な視点 支援のための法律知識 (民法等)	弁 護 士
	平成 28 年 2 月 2 日 (水)	午前 10 時～正午	障害の理解と対象者理解 (認知症)	社会福祉士
		午後 1 時～ 午後 4 時 15 分	障害の理解と対象者理解 (知的障害)	知的障害者 育 成 会
	平成 28 年 2 月 16 日 (火)	午前 9 時 30 分～ 午後 0 時 30 分	消費生活相談の実態と対応・高齢者、 障害者から寄せられる相談事例	社会福祉士
		午後 1 時 30 分～ 午後 3 時 30 分	障害の理解と対象者理解 (精神障害)	精 神 科 医
	平成 28 年 2 月 23 日 (火)	午後 1 時～ 午後 2 時 30 分	コミュニケーション演習 (一般的)	社会福祉士
平成 28 年 3 月 1 日 (火)	午前 9 時～正午	様々な場面における成年後見人として の対応演習	司 法 書 士	
	午後 1 時～午後 2 時	社会貢献型後見人 (市民後見人) の活 動報告	社会貢献型 後 見 人	
	午後 2 時 15 分～45 分	効果測定 (小テスト・レポート等)		
6. 職員講師派遣 自治会町会、行政機関等の依頼を受けて、成年後見等権利擁護に関する ことについて、事務局職員を講師として派遣しました。 ・派遣回数 12回				

リーガルサポート

リーガル サポ-ト	<p>1. つながる講座 (福)池上長寿園、第二東京弁護士会と連携して、池上長寿園が運営する地域包括支援センター(7か所)が担当する地域の中で、「老いじたく」や「死後の事務」等に関するセミナーや、弁護士との懇談会を開催しました。 ・開催回数 7回(参加者 98名)</p>
--------------	--

リーガル
サポート

2. 司法書士による区民のための公開講座

東京司法書士会大田支部と共催で、成年後見制度等に関する講演会と無料相談会を開催しました。

日 時	内容・受講者等	会 場
平成 28 年 2 月 27 日 (土) 午後 2 時～午後 5 時	講演「成年後見と相続・遺言」 受講者 48 名 無料相談 11 件	大 田 区 社 会 福 祉 セ ン タ ー

3. 区民向け法律講座

「おおた高齢者見守りネットワーク」と共催し、第二東京弁護士会の協力を得て、講演会を開催しました。

日 時	内 容	受講者	会 場
平成 28 年 3 月 8 日 (火) 午後 2 時～午後 3 時 30 分	弁護士は見た!知って おきたい法律の世界	15 名	アキナイ山王亭

4. ファミリー法律相談

大田区立消費者センターと共催し、第二東京弁護士会の協力を得て、無料法律相談会を開催しました。

開 催 日	内 容	相談件数	会 場
平成 28 年 2 月 29 日 (月)	家庭生活の中で生じる様々な法律問題に関する相談	27 件	消費者生活センター

5. 福祉従事者のための専門相談

第二東京弁護士会と協力して、福祉従事者を対象として、業務に関する内容の無料法律相談を定期的に行いました。

	担当者	開催日	活動実績
福祉従事者のための法律相談	弁護士	第 4 金曜日 午後 3 時～午後 5 時	開催回数 9 回 相談件数 13 件

障害者総合支援事業

同行援護
居宅介護

1. 同行援護・居宅介護事業

障害者総合支援法等関係法令の定めるところに基づき、視覚障害があり、移動に著しい困難がある 18 歳以上の方に対して、サービスを提供しました。

活動状況

延利用者数	1,024 名
延ヘルパー数	797 名
サービス提供時間	32,569 時間

<p>同行援護 居宅介護</p>	<p>2. 同行援護従事者研修（一般課程） *再掲 視覚障害者のガイドヘルパーを養成するため、東京都障害者居宅介護従事者基礎研修等事業実施要綱等に基づき、18時間の研修（講義10時間・演習8時間）を開催いたしました。</p> <table border="1" data-bbox="544 412 1289 539"> <thead> <tr> <th>研修期間</th> <th>受講者</th> <th>修了者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年12月14日～12月16日</td> <td>15名</td> <td>15名</td> </tr> </tbody> </table>	研修期間	受講者	修了者	平成27年12月14日～12月16日	15名	15名		
研修期間	受講者	修了者							
平成27年12月14日～12月16日	15名	15名							
<p>重度 訪問介護</p>	<p>1. 重度訪問介護事業 障害者総合支援法等関係法令の定めるところに基づき、重度の肢体不自由により常時介護を必要とする18歳以上の方にサービスを提供しました。</p> <table border="1" data-bbox="987 631 1422 815"> <thead> <tr> <th colspan="2">活動状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>47名</td> </tr> <tr> <td>延ヘルパー数</td> <td>56名</td> </tr> <tr> <td>サービス提供時間</td> <td>5,259.5時間</td> </tr> </tbody> </table>	活動状況		延利用者数	47名	延ヘルパー数	56名	サービス提供時間	5,259.5時間
活動状況									
延利用者数	47名								
延ヘルパー数	56名								
サービス提供時間	5,259.5時間								

歳末たすけあい運動事業

<p>歳末たすけ あい運動 事業 拠点区分</p>	<p>1. 歳末たすけあい運動 *再掲 自治会町会、民生委員児童委員協議会、行政等のご協力のもとで、「歳末たすけあい運動」に取り組みました。寄せられた募金の中から、在宅で要介護5の方を介護されているご家族等に、見舞金をお贈りいたしました。</p> <table border="1" data-bbox="410 1346 1422 1899"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>募金総額</td> <td>46,203,429円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見舞金</td> <td>5,870,000円</td> <td>①在宅で要介護5の方を介護しているご家族へ 金5,000円を贈呈 488名 計2,440,000円 ②在宅で生活されている重度障害のある方へ 金5,000円を贈呈 686名 計3,430,000円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>4,465,238円</td> <td>募金袋、ポスター印刷代等</td> </tr> <tr> <td>都共募納付金</td> <td>35,868,191円</td> <td>東京都共同募金会に納付。なお、次年度に同額が大田社協に配分されますので、年間を通じた地域福祉活動の資金に充当いたします。</td> </tr> </tbody> </table>		金額	内容等	募金総額	46,203,429円		見舞金	5,870,000円	①在宅で要介護5の方を介護しているご家族へ 金5,000円を贈呈 488名 計2,440,000円 ②在宅で生活されている重度障害のある方へ 金5,000円を贈呈 686名 計3,430,000円	事務費	4,465,238円	募金袋、ポスター印刷代等	都共募納付金	35,868,191円	東京都共同募金会に納付。なお、次年度に同額が大田社協に配分されますので、年間を通じた地域福祉活動の資金に充当いたします。
	金額	内容等														
募金総額	46,203,429円															
見舞金	5,870,000円	①在宅で要介護5の方を介護しているご家族へ 金5,000円を贈呈 488名 計2,440,000円 ②在宅で生活されている重度障害のある方へ 金5,000円を贈呈 686名 計3,430,000円														
事務費	4,465,238円	募金袋、ポスター印刷代等														
都共募納付金	35,868,191円	東京都共同募金会に納付。なお、次年度に同額が大田社協に配分されますので、年間を通じた地域福祉活動の資金に充当いたします。														

公 益 事 業

その他の 公益事業 拠点区分	1. 高齢者就業等支援事業 *再掲			
	○面接会			
		参加企業	来場者	就職者
	合同面接会(年2回)	33社	112名	18名
	ミニ面接会(年4回)	28社	63名	28名
	○就業促進事業等			
	・参加者数 2,466名(含む:シルバー人材センター 561名)			
	○社会参加等多様な働き方に対する支援事業			
	・相談者数 711名			
	2. 要介護認定調査事業 介護保険法に基づき、要介護認定調査を、大田区はじめ他の区市町村(介護保険者)と委託契約を結び実施しました。			
・事業実績				
	件数	説 明		
受託総数	1,966件			
大田区	1,881件	新規 339件 更新 1,204件 区分変更 338件		
他区市町村	85件	品川区等 42団体から依頼あり。		

収 益 事 業

収益事業 拠点区分	1. 緊急通報サービス紹介事業 緊急通報サービスを提供する事業者に対して、そのサービスを希望する住民を紹介します。利用希望者と当該事業者間で利用契約が結ばれたときは、当該事業者から大田社協に紹介料が支払われます。		
	収益は、社会福祉事業等の資金に充当しています。		
・事業実績 35件(収入額 378,000円 @10,800-)			
※ この事業は、社会福祉法に規定する「収益事業」に基づき実施しています。法人税法にも「収益事業」が規定されていますが、税法上の概念とは異なります。			

理事会・評議員会・各委員会の会議経過

理 事 会	
第 1 回	
開 催 日 時	平成27年 5 月20日(水) 午前11時～
会 場	大田区民プラザコ地下展示室
審 議 事 項 等	第 1 号 議 案 次期評議員の選任について
	第 2 号 議 案 職員就業規則の一部改正について
	第 3 号 議 案 専門職員就業規則の一部改正について
	第 4 号 議 案 契約職員就業規則の一部改正について
	第 5 号 議 案 平成26年度事業報告について
	第 6 号 議 案 平成26年度一般会計収入支出決算について
	第 7 号 議 案 平成26年度歳末たすけあい運動資金特別会計収入支出決算について
	第 8 号 議 案 平成26年度要介護認定調査事業特別会計収入支出決算について
	第 9 号 議 案 平成26年度高齢者等就労・社会参加支援センター特別会計収入支出決算について
	第 10 号 議 案 平成26年度緊急通報サービス紹介事業特別会計収入支出決算について
	第 11 号 議 案 平成26年度貸借対照表(総括表)及び財産目録等について
	第 12 号 議 案 平成27年度資金収入支出補正予算(第1次)について
	第 13 号 議 案 感謝状贈呈について
	報 告 事 項 等
第 2 回	
開 催 日 時	平成27年 6 月13日(土) 午前11時～
会 場	大田区社会福祉協議会 会議室
審 議 事 項 等	第 1 号 議 案 評議員の選任について
	第 2 号 議 案 会長の選任について
	第 3 号 議 案 副会長の選任について
	第 4 号 議 案 会計理事の選任について
	報 告 事 項 等
第 3 回	
開 催 日 時	平成27年 9 月30日(水) 午前11時～
会 場	大田区社会福祉協議会 会議室
審 議 事 項 等	第 1 号 議 案 評議員の選任について
	第 2 号 議 案 平成27年度資金収入支出補正予算(第2次)について
	第 3 号 議 案 特定個人情報等の取扱いに関する規程について
	第 4 号 議 案 平成27年度歳末たすけあい運動実施要領及び実施計画について
	報 告 事 項 等

第 4 回	
開催日時	平成28年1月19日(火) 午後1時15分～
会場	大田区民ホールアブリコ 地下展示室
審議事項等	第1号議案 職員給与規程の一部改正について
	第2号議案 特定個人情報等の取扱いに関する規程の一部改正について
	第3号議案 平成27年度歳末たすけあい運動の結果及び地域福祉活動費の使途について
	報告事項等
	(1) 平成28年度社協会員会費(自治会町会分)について (2) 組織・経営特別委員会答申について (3) 第5次大田区地域福祉活動計画について(中間報告) (4) 第5回理事会の日程等について
第 5 回	
開催日時	平成28年3月23日(水) 午前11時～
会場	大田区社会福祉協議会 会議室
審議事項等	第1号議案 職員給与規程の一部改正について
	第2号議案 登録ヘルパー就業規則の一部改正について
	第3号議案 成年後見人業務補助員就業規則の一部改正について
	第4号議案 生活支援員就業規則の一部改正について
	第5号議案 平成27年度資金収入支出補正予算(第3次)について
	第6号議案 第5次大田区地域福祉活動計画について
	第7号議案 地域協働型連携事業に関する規程の制定について
	第8号議案 平成28年度大田区社会福祉協議会会員増強運動について
	第9号議案 平成28年度事業計画について
	第10号議案 平成28年度資金収入支出予算について
報告事項等	(1) 平成28年度第1回理事会・評議員会等の開催について



理 事 会

評 議 員 会		
第 1 回		
開 催 日 時	平成27年 5月20日(水) 午後1時45分～	
会 場	大田区民プラザ 地下展示室	
審 議 事 項 等	第 1 号 議 案	次期理事・監事の選任について
	第 2 号 議 案	平成26年度事業報告について
	第 3 号 議 案	平成26年度一般会計収入支出決算について
	第 4 号 議 案	平成26年度歳末たすけあい運動資金特別会計収入支出決算について
	第 5 号 議 案	平成26年度要介護認定調査事業特別会計収入支出決算について
	第 6 号 議 案	平成26年度高齢者等就労・社会参加支援センター特別会計収入支出決算について
	第 7 号 議 案	平成26年度緊急通報サービス紹介事業特別会計収入支出決算について
	第 8 号 議 案	平成26年度貸借対照表(総括表)及び財産目録等について
	第 9 号 議 案	平成27年度資金収入支出補正予算(第1次)について
	報 告 事 項 等	(1) 次期評議員について (2) 障害者総合支援法に基づく事業所指導検査指摘事項の改善結果について (3) 丸大食品特別幹旋について
第 2 回		
開 催 日 時	平成27年 9月30日(水) 午後1時15分～	
会 場	大田区社会福祉協議会 4階会議室	
審 議 事 項 等	第 1 号 議 案	理事の選任について
	第 2 号 議 案	平成27年度資金収入支出補正予算(第2次)について
	報 告 事 項 等	(1) 「区内の社会福祉法人による地域公益活動を考える集い」実施報告について
		(2) 平成27年度歳末たすけあい運動実施要領及び実施計画について
	(3) 丸大食品特別幹旋について	
第 3 回		
開 催 日 時	平成28年 3月23日(水) 午後1時15分～	
会 場	大田区社会福祉協議会 4階会議室	
審 議 事 項 等	第 1 号 議 案	平成27年度資金収入支出補正予算(第3次)について
	第 2 号 議 案	平成28年度事業計画について
	第 3 号 議 案	平成27年度資金収入支出予算について
	報 告 事 項 等	(1) 第5次大田区地域福祉活動計画について
		(2) 平成28年度大田区社会福祉協議会会員増強運動について
	(2) 平成28年度第1回評議員会等の開催について	

大田区地域福祉活動計画推進委員会

第 1 回	開催日時	平成27年 6 月23日(火) 午後 2 時～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
第 2 回	開催日時	平成27年 8 月25日(火) 午後 1 時30分～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
第 3 回	開催日時	平成27年10月21日(水) 午後 2 時～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
第 4 回	開催日時	平成27年12月 3 日(木) 午後 2 時～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
第 5 回	開催日時	平成28年 2 月10日(水) 午後 2 時～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
第 6 回	開催日時	平成28年 3 月10日(木) 午後 2 時～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
	審議事項等	(1) 委員の委嘱 (2) 委員長等の選出 (3) 諮問 (4) これまでの「大田区地域福祉活動計画」の経過等 (5) 第 5 次計画の方向性等について
	審議事項等	(1) 第 5 次計画の基本的な方針および枠組み (2) 関係機関団体へのアンケート調査結果報告
	審議事項等	(1) 計画の体系の検討 (2) 重点事業の検討
	審議事項等	(1) 計画の体系の検討 (2) 重点事業の検討
	審議事項等	(1) 計画書素案の検討
	審議事項等	(1) 答申案の検討 (2) 答申

組織・経営特別委員会

第 1 回	開催日時	平成27年 7 月 9 日(木) 午後 2 時～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
第 2 回	開催日時	平成27年10月28日(水) 午後 1 時30分～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
第 3 回	開催日時	平成27年12月 7 日(月) 午後 2 時～
	会場	大田区社会福祉センター 6 階会議室
	審議事項等	(1) 本年度のスケジュールについて (2) 事業評価について (3) 新規事業について
	審議事項等	(1) 事業評価について ① 平成26年度事業評価トライアルについて ② 第三者評価トライアルの結果報告 (2) 答申(案)について (3) 新規事業について
	審議事項等	(1) 答申(素案)について (2) 答申

助成金審査委員会		
第 1 回	開催日時	平成27年6月30日(火) 午前10時～
	会場	大田区社会福祉センター 5階会議室
	審議事項等	(1) ボランティア活動助成金審査 (2) 区民活動助成金審査

権利擁護業務推進委員会				
開催日時	原則として、毎月第4水曜日 午後7時～			
会場	大田区社会福祉協議会 5階会議室			
開催状況等	開催日	主な内容	開催日	主な内容
	① 4月22日	後見・後見監督業務報告 任意後見解約案件審査等	⑦ 10月27日	後見・後見監督業務報告 新規受任依頼案件審査
	② 5月27日	後見・後見監督業務報告	⑧ 11月25日	後見・後見監督業務報告
	③ 6月23日	後見・後見監督業務報告	⑨ 12月21日	後見・後見監督業務報告
	④ 7月22日	後見・後見監督業務報告	⑩ 1月27日	後見・後見監督業務報告
	⑤ 8月26日	後見・後見監督業務報告 相続案件に関する対応の検討	⑪ 2月24日	後見・後見監督業務報告 新規受任依頼案件審査
	⑥ 9月24日	後見・後見監督業務報告	⑫ 3月23日	後見・後見監督業務報告 新規受任依頼案件審査

市民後見活動推進部会		
開催日時	原則として、偶数月の第2火曜日 午後3時30分～	
会場	大田区社会福祉協議会 5階会議室	
開催状況等	開催日	主な内容
	① 4月14日	社会貢献型後見人養成講習スケジュール検討 後見監督業務等状況報告
	② 6月9日	社会貢献型後見人養成講習スケジュール検討 後見監督業務等状況報告
	③ 10月13日	後見業務実務研修経過報告 後見監督業務等状況報告
	④ 12月8日	成年後見業務補助者(実務研修)との面談 研修効果検討他
⑤ 2月9日	後見監督業務等状況報告 平成28年度社会貢献型後見人養成講座について他	